

6年生の夏期講習

【授業のねらい】

国 語

今まで培った基本的な読解方法の確認と定着を図り、ふだん触れられない広い教養を学ぶことで、中学入試で必要とされる思考力を養い、かつ論理性の構築を図るため、全28回の授業を大きく三段階に分けて行います。第1～8回は『論理的な思考力のために』。基本的な読解方法を通して論旨を明確にし、確かな発想に立脚した記述力の獲得をめざします。次に、第9～16回は『テーマアプローチ』。入試頻出テーマに着目し、中学入試国語の奥深さを意識したより広い視点を与えます。第17～28回では『実戦演習』。秋以降の過去問題学習へ向けて、設問間のつながりやヒントなど「作問者の意図」をとらえる実践的な解法に取り組めます。

算 数

中学入試の重要分野として、①割合、②速さ、③平面図形、④立体図形の4分野を中心に基本問題の確認から応用問題までの習熟を図ります。中学入試では、この4分野の出題数も多く、得点源であり合否を左右しますが、この夏の間に4分野の実力をつけ、後期からの受験対策につなげます。1日80分2コマの授業を1回とし、全14回の演習中心授業です。テキストの各回1ページ目は、計算・一行問題で、ウォーミングアップを行うとともに、4分野以外の出題もして、基本問題の復習を行います。2ページ以降は、各回テーマに沿った基本から応用問題までを用意し、クラスに応じた問題を選択して演習・解説を行います。また、副教材『算数ファイナル』(出版社:JESDA)を中学入試頻出問題の全般的な基礎固めのために利用します。

社 会

社会の入試問題の柱である地理・歴史・公民を、講義を通して基本事項の理解を深めるとともに、問題演習を通して弱点補強と応用力を育成していきます。地理分野では、グラフ・統計を通して、日本の各産業の特色と問題点の理解、歴史分野では、史料や図の読みとり・年表の確認を通して、テーマ毎の歴史の大きな流れを理解、公民分野では、日本国憲法の三原則・三権分立のしくみ・国際連合についての基本事項を確認し、世界の中で日本の果たすべき役割が主なねらいです。夏期講習で、地理・歴史混合などの複合的な理解を図る学習へと結びつけていきます。

理 科

9月から始まる実戦的な演習を前に、全単元の総チェックを行っていきます。中学受験で求められる、物理・化学・生物・地学の基本知識の整理をし、問題演習を通じてそれらの知識の定着を図りながら、同時にその基本知識をどう応用につなげていくのかを体得していきます。また、各生徒の弱点を発見し、知識を補強するための確認テストを行っていきます。この夏季授業は、入試本番に向けて力を伸ばしていくための新たなスタートラインであるといえましょう。

【6年生／授業内容】

国 語		算 数	
回 数	読解学習	テーマ	各回の内容
第1回	論理的思考のために(1)対立の概念	割合Ⅰ	割合と比
第2回	論理的思考のために(2)構造の把握	割合Ⅰ	割合と比
第3回	論理的思考のために(3)論理の具体化	割合Ⅱ	相当算と倍数算
第4回	論理的思考のために(4)論理の抽象化	割合Ⅱ	相当算と倍数算
第5回	論理的思考のために(5)論理の展開	割合Ⅲ	濃度に関する問題と売買算
第6回	論理的思考のために(6)表現と意図	割合Ⅲ	濃度に関する問題と売買算
第7回	論理的思考のために(7)着眼点	速さⅠ	速さと比
第8回	論理的思考のために(8)発想の転換	速さⅠ	速さと比
第9回	テーマアプローチ(1)生命と人生	速さⅡ	旅人算と通過算
第10回	テーマアプローチ(2)科学と自然	速さⅡ	旅人算と通過算
第11回	テーマアプローチ(3)異文化と日本	速さⅢ	流水算と時計算
第12回	テーマアプローチ(4)言語と思考	速さⅢ	流水算と時計算
第13回	テーマアプローチ(5)家族との対立と成長	平面図形Ⅰ	平面図形の性質
第14回	テーマアプローチ(6)友人との対立と成長	平面図形Ⅰ	平面図形の性質
第15回	テーマアプローチ(7)死と世界観の変容	平面図形Ⅱ	平面図形の求積
第16回	テーマアプローチ(8)自己の認識と他者理解	平面図形Ⅱ	平面図形の求積
第17回	実戦演習(1)長文記述型①	平面図形Ⅲ	平面図形と比
第18回	実戦演習(2)長文記述型②	平面図形Ⅲ	平面図形と比
第19回	実戦演習(3)長文記述型③	立体図形Ⅰ	立体図形の求積
第20回	実戦演習(4)長文記述型④	立体図形Ⅰ	立体図形の求積
第21回	実戦演習(5)選択肢に克つ①	立体図形Ⅱ	立体図形と比
第22回	実戦演習(6)選択肢に克つ②	立体図形Ⅱ	立体図形と比
第23回	実戦演習(7)選択肢に克つ③	平面図形Ⅲ	立体図形の切断
第24回	実戦演習(8)選択肢に克つ④	平面図形Ⅲ	立体図形の切断
第25回	実戦演習(9)総合バランス型①	立体図形Ⅳ	水位変化と水そうグラフ
第26回	実戦演習(10)総合バランス型②	立体図形Ⅳ	水位変化と水そうグラフ
第27回	実戦演習(11)総合バランス型③	立体図形Ⅴ	反射と影
第28回	実戦演習(12)総合バランス型④	立体図形Ⅴ	反射と影
社 会		理 科	
回 数	各回の内容(テーマ)	各回の内容(テーマ)	
第1回	日本の国土・地形・気候(日本の主な川・平野・山脈と気候の特色)	植物Ⅰ(種子、植物の分類)	
第2回	日本の農業の特色(稲作・畑作・畜産業のさかんな地域)	植物Ⅱ(蒸散作用、光合成)	
第3回	日本の農業の問題点・水産業Ⅰ(食料自給率、水産業の特色と問題)	植物Ⅲ(花のつくりと働き、森林の植物)	
第4回	日本の農業の問題点・水産業Ⅱ(食料自給率、水産業の特色と問題)	こん虫、植物の分類	
第5回	日本の工業の特色Ⅰ(工業の種類と特色、伝統工業)	水中の生物、食物連鎖	
第6回	日本の工業の特色Ⅱ(工業の種類と特色、伝統工業)	人体Ⅰ(消化)	
第7回	工業のさかんな地域・公害Ⅰ(太平洋ベルト、環境破壊)	人体Ⅱ(循環)	
第8回	工業のさかんな地域・公害Ⅱ(太平洋ベルト、環境破壊)	人体Ⅲ(呼吸、人の誕生)	
第9回	人口問題・交通Ⅰ(日本の人口問題、交通機関の働き)	地層(川の三作用、地層のでき方、岩石の分類)	
第10回	人口問題・交通Ⅱ(日本の人口問題、交通機関の働き)	天体Ⅰ(太陽の日周運動、地温と気温)	
第11回	資源と貿易Ⅰ(水・森林・鉱物・エネルギー資源、貿易相手国)	天体Ⅱ(太陽の年周運動、南中高度、時刻)	
第12回	資源と貿易Ⅱ(水・森林・鉱物・エネルギー資源、貿易相手国)	天体Ⅲ(気候)	
第13回	政治史Ⅰ(各時代の政治・法制史のまとめ)	天体Ⅳ(月の満ち欠け、日食、月食)	
第14回	政治史Ⅱ(各時代の政治・法制史のまとめ)	天体Ⅴ(星座)	
第15回	社会・経済史Ⅰ(各時代の土地制度・税制度のまとめ)	音と光	
第16回	社会・経済史Ⅱ(各時代の土地制度・税制度のまとめ)	熱(熱の伝わり方、三態変化)	
第17回	外交史Ⅰ(各時代の外交関係のまとめ)	力Ⅰ(てことばね)	
第18回	外交史Ⅱ(各時代の外交関係のまとめ)	力Ⅱ(滑車と輪軸)	
第19回	文化史Ⅰ(各時代の文化のまとめ)	力Ⅲ(力学総合)	
第20回	文化史Ⅱ(各時代の文化のまとめ)	力Ⅳ(ふり子の動き、転がる、落ちるおもりの動き)	
第21回	人物史Ⅰ(人物を中心にした歴史のまとめ)	物質とエネルギーⅠ(水溶液の性質と分類)	
第22回	人物史Ⅱ(人物を中心にした歴史のまとめ)	物質とエネルギーⅡ(溶解度)	
第23回	日本国憲法の三原則Ⅰ(国民主権、平和主義、基本的人権の尊重)	物質とエネルギーⅢ(中和)	
第24回	日本国憲法の三原則Ⅱ(国民主権、平和主義、基本的人権の尊重)	物質とエネルギーⅣ(気体の性質と発生)	
第25回	三権のしくみ・予算・地方自治Ⅰ(三権分立、予算、地方自治のしくみ)	物質とエネルギーⅤ(燃焼)	
第26回	三権のしくみ・予算・地方自治Ⅱ(三権分立、予算、地方自治のしくみ)	電流Ⅰ(電流の強さとまとめ電球の明るさ)	
第27回	国際連合・国際関係Ⅰ(国際連盟・国際連合のしくみ、国際貢献)	電流Ⅱ(電磁石)	
第28回	国際連合・国際関係Ⅱ(国際連盟・国際連合のしくみ、国際貢献)	作図・記述・実験器具の使い方	